



大林道路株式会社

# CSR 報告書 2016





# 企業理念

～大林道路からのお約束～

3つのテーマからなる、大林道路の企業理念を紹介します。

## 豊かな生活環境の創造に向けて

社会基盤、産業基盤、生活基盤等において、安全で、快適で豊かな環境を創造し、サービスを提供することにより、人々に真の満足を与え、生活の向上と社会の発展に貢献します。

## 地域社会と共に歩み

企業行動を営むそれぞれの地域社会において、事業を通じ、また、その地域の一員として溶け込み、地域社会の発展に尽くします。

## 人間尊重の経営を行います

従業員一人ひとりの個性を生かし、誇りと働きがい、生きがいのある場を提供し、また、当社と関係のある全ての人々が幸せとなることを願い行動します。

## 経営規範

### 1. 人々の期待に応え、時代を先取りした技術力により、新たな価値を創ります。

人々（社会）の要請・期待に応えることを目指し、時代の先を読んだ創造性あふれる技術開発によって、顧客が満足する新たな価値あるものをつくり、顧客の高い信頼と社会的評価を得るよう努めます。

### 2. 創造力豊かな人を育て、柔軟な組織のもとで、生き生きとした職場を創ります。

個性を尊重し、創造力を育て、能力を発揮しやすい組織及び能力ある人に報いる制度を築き、従業員が生き生きとして活躍できる「信頼と協調の風土」や創造への挑戦の気風に満ちた「闊達な職場風土」をつくりあげるとともに、安全対策の強化・充実に努めます。

### 3. 良き企業市民として、社会と文化の発展に寄与します。

環境保全に配慮し、地域社会との良好な関係を構築し積極的な社会貢献の推進を図るとともに、公正で自由な競争と適正な事業活動を推進し、地域社会への貢献と文化の発展に寄与します。また、協力会社との公正で透明な契約の締結及び役割の明確化を図り、合理的な施工・製造システムを確立します。

## Contents —目次—

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 企業理念／経営規範／目次／編集方針     | 1 |
| トップコミットメント／CSR推進の枠組み  | 3 |
| コーポレート・ガバナンス／コンプライアンス | 5 |

### Topics

|                                    |    |
|------------------------------------|----|
| 新東名高速道路 豊川舗装工事                     | 7  |
| 宇和島市「九島大橋」プロジェクト                   | 8  |
| 涼置の提案 滋賀県長浜市／<br>景観舗装への新たな取り組み     | 9  |
| 太陽光発電施設工事への取り組み／<br>次世代エネルギー推進への貢献 | 10 |

### 豊かな生活環境の創造に向けて

|             |    |
|-------------|----|
| 良質な工事・製品の提供 | 11 |
| 価値ある情報の提供   | 13 |
| 地球環境への配慮    | 14 |

### 地域社会と共に歩み

|                |    |
|----------------|----|
| 地域住民との良好な関係の構築 | 15 |
|----------------|----|

### 人間尊重の経営を行います

|         |    |
|---------|----|
| 安全衛生方針  | 17 |
| 人材育成    | 18 |
| 大林道路の事業 | 21 |

## 編集方針

大林道路は、2009年から社会的責任の取り組みや考え方をより多くのステークホルダーの皆さまにご理解をいただくため、CSR報告書を毎年発行しています。

報告内容は、左記に示した企業理念の項目に沿った形で内容を構成し、トップメッセージ、2015年度の活動など重要度が高いと考えた項目をできるだけわかりやすくお伝えできるよう心がけ、編集しています。

- 対象組織 大林道路株式会社
- 対象期間 2015年度（2015年4月1日から2016年3月31日まで。一部それ以前からの取り組みや2016年度の活動も掲載）

- 発行時期 2016年10月  
（前回 2015年10月発行  
次回 2017年10月発行予定）
- 作成部署 CSR報告書作成委員会
- お問い合わせ先  
大林道路株式会社 本店総務部 広報課  
〒101-8228 東京都千代田区猿樂町2-8-8  
住友不動産猿樂町ビル  
TEL：03-3295-8860  
FAX：03-3295-8392



# トップコミットメント

皆様の期待に応え、社会に貢献できる会社であり続けます

当社は常に企業理念を念頭において行動し、社会的な責任を果たすことがCSR活動の根幹であり、ステークホルダーの皆様に対する誠意ある企業活動だと考えています。

しかしながら、昨年度は独占禁止法違反にて公正取引委員会及び東京地検特捜部の調査を受け、東京地方検察庁より起訴されました。ステークホルダーの皆様を始め関係各位に不快な思いをさせてしまったことを心よりお詫び申し上げます。全役員、全従業員が一丸となって、法令遵守の一層の徹底に取り組み、早期の信頼回復に最善を尽くしてまいります。

当社は、「豊かな生活環境の創造」「地域社会との共生」「人間尊重の経営」の企業理念のもと、法令や社会規範を遵守することはもちろんのこと、高い倫理観と社会良識をもってコンプライアンス経営を推進し、企業価値を高め、社会的責任を果たしてまいります。

事業活動につきましては、道路舗装工事のほか、太陽光発電施設の建設、建築工事、インフラ整備、合材事業に携わっております。今後は舗装や管路のインフラの老朽化診断、補修技術の向上、再生可能エネルギー事業のインフラ整備へも挑戦し、皆様の安心・安全を託せる企業活動を行ってまいります。

2016年10月



代表取締役社長  
長谷川 仁

## CSR推進の枠組み

大林道路のCSRは、企業理念を常に念頭に置き「豊かな生活環境の創造」「地域社会との共生」「人間尊重の経営」の実現を目指すことです。

大林道路のCSR活動に必要な第一歩とは「ステークホルダーに対する誠意ある企業活動」であると考えています。大林道路のCSR活動はコンプライアンスを基本とし、これまでの企業活動に加えて説明責任や情報開示を企業自らの意思で行い、地域社会への積極的な働きかけを行うことが大切であると考えています。



# 経営の透明性、健全性を高めるために

## コーポレート・ガバナンス、コンプライアンスを基盤とする経営を行っています

### コーポレート・ガバナンス体制

大林道路は、コーポレート・ガバナンスを通じて内部統制していくことがコンプライアンス経営の根幹であり、健全な企業として発展していく上で不可欠な要素であると考えています。

その考えのもと、事業活動に対する説明責任や経営の健全性、効率性および透明性の向上をめざして、また正しい経営判断を行い、実行できるよう取締役会、経営会議、企業倫理委員会などで十分審議し、適宜、監査役会に報告し、適切な監査を受けています。

また、企業会計については、独立の立場である会計監査人から監査を受けています。

### 内部統制体制／コンプライアンス

- 企業倫理綱領行動基準（2002年制定）において「反社会的勢力との関係遮断」を定めており、従業員研修などの場での反復教育・指導により周知徹底を図っています。
- 企業倫理遵守のための基本方針を策定し、定期的に企業倫理委員会を開催することで、企業倫理遵守の徹底を図っています。2015年度は、3回の委員会を開催しました。
- 経営の健全化を目的として、内部通報制度を設けています。通報内容については、直ちにその事実関係を調査し必要な処置をとっています。
- 内部監査担当部署による各部門の業務執行状況、コンプライアンスおよび財務報告に係る内部統制システムの監査を定期的実施しています。2015年度は、全店において実地監査を行いました。

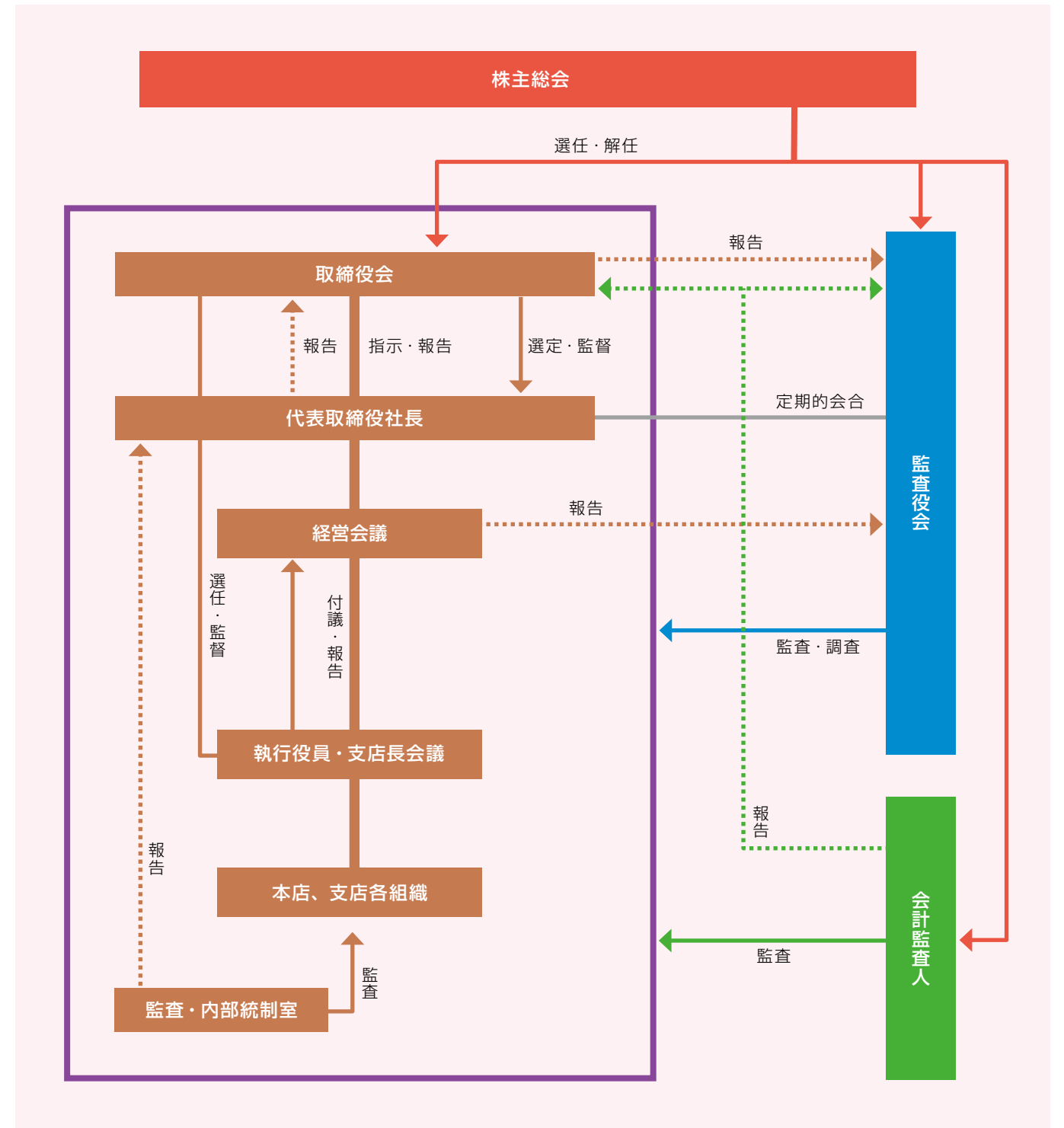
### 危機管理体制

- 危機管理対策規程を整備、運用し、危機を未然に防ぐとともに、万一発生した場合にも迅速かつ適切な対応ができるよう対策をとっています。
- BCP（事業継続計画）を策定し、自然災害など予期せぬ事態が発生した時にも事業が継続できるよう対策をとっており、お客様や地域住民への復旧支援、災害対応を実施できる体制をとっています。

### 情報管理体制

- 情報資産のセキュリティに関する基本方針を定め、緊急事態の発生に備えた予防対策を講じています。また、セキュリティ教育、不適切ソフトの調査、設問形式による従業員へのアンケート実施など、随時啓蒙活動を行っています。
- 個人情報・特定個人情報取扱規程を整備、運用し、個人情報などを適正に取り扱っています。
- 経営の重要事実に関して情報管理を行い、不正な取引が行われぬようインサイダー取引防止規程を整備、運用しています。

### コーポレート・ガバナンス体制図





## 新東名高速道路 豊川舗装工事

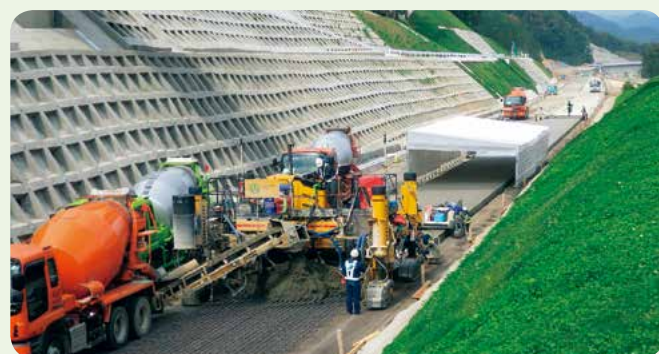
平成 28 年 2 月 13 日 15 時、新東名高速道路の愛知県区間 55km の一般供用が開始されました。新東名高速道路の整備による国土の大動脈のダブルネットワーク化には大きな期待が寄せられていますが、その内の約 200km 間（御殿場～豊田）で実現しました。

本工事は今回の開通区間の内、愛知県豊川市域と新城市域の一部を含む延長 16km の舗装工事です。基盤層に連続鉄筋コンクリート舗装版をおくコンポジット舗装で高い耐久性と供用性を実現しています。地盤内に重金属を含む不良土帯が点在することからその処理作業に多くの時間を費やし、工事は当初予定を約 1 年延長しての竣工となりました。

なお、工事は当社と(株)佐藤渡辺とで共同企業体を組み施工しました。

### 概要

- **工事名**：新東名高速道路 豊川舗装工事
- **工事場所**：(自)愛知県豊川市萩町 (STA 242+87.0)  
(至)愛知県新城市矢部 (STA 402+98.0)
- **工期**：(当初)平成25年7月5日～平成27年4月25日  
660日間  
(最終)平成25年7月5日～平成28年7月29日  
1,121日間
- **発注者**：中日本高速道路株式会社
- **工事概要**：総延長(上下線別) 31.915km  
土工部 11.248km  
橋梁部 5.576km (17橋)  
トンネル部 15.092km (18本)



明かり部の CRCP 打設状況



トンネル部の表層舗設状況



区間最長の日子橋全景



豊川市上長山地区 土工区間 (完成)

### 現地担当者の声



工事事務所長  
八尋 正典

今回の開通区間55kmの舗装工事については4工区に分けての発注となり、それぞれの工事金額も70億円を超える。舗装工事の歴史においても最大規模のものとなり、注目度も非常に高く、施工にあたっては職員それぞれがプレッシャーを受けながらも、強い使命感を持ち、目標に向かいました。

前段工事の遅延にもかかわらず、無事開通を迎えることができ、JVの構成会社、NEXCO豊川工事事務所のご指導、ご支援に深く感謝いたします。



竣工を迎えた JV 職員

## 宇和島市「九島大橋」プロジェクト

愛媛県宇和島市の宇和島湾口に浮かぶ周囲約 12km の離島が九島です。人口 1,000 人程の島民のほとんどは通勤、通学、病院通い、買い物など何らかの用事で毎日のように市内へ出る人が多く、自家用船を除けば、1日9往復のフェリーが唯一の交通手段でした。フェリーが欠航となった場合、さまざまな不都合が生じることから島民にとって「橋があれば……」という思いは、半世紀前からの悲願でした。その島民の願いが通じ、2016年4月3日に九島大橋が開通しました。これにより、島民生活の利便性向上や緊急時の即時対応、あるいは観光振興の促進が期待されています。

当社では、舗装工事を受注し、鋼床版上橋面舗装の基層

に独自技術である改質グースアスファルト舗装「eグース」を適用しました。今回の九島大橋プロジェクトは、NHK放送「にっぽん紀行」で特集され、当社の施工も放送されました。

### 概要

- **工事名**：九島大橋舗装工事
- **工事場所**：愛媛県宇和島市 九島大橋
- **工期**：平成27年10月27日～平成28年7月29日
- **発注者**：宇和島市
- **工事概要**：橋面舗装 3,380㎡  
(他、取り付け道路の舗装など)

### 改質グースアスファルト「eグース」の主な特長

- 1 耐久性の向上
  - 耐流動性の向上
  - 曲げ疲労抵抗性の向上
- 2 アスファルトプラントにおける作業効率の向上
- 3 周辺環境への負荷低減
  - 施工温度を20℃下げることができます。
  - 従来のグースアスコンと比べ、低臭気となります。
- 4 施工性
  - 混合物の材料変更だけで、従来のグースアスファルトと同様の体制で施工できます。



eグース施工状況



九島大橋全景



開通式

### 現地担当者の声



現場代理人  
中谷 昭平

今回の鋼床版上橋面舗装基層部は、当社独自技術である改質グースアスファルト「eグース」を発注者承諾の下、施工いたしました。「eグース」は、施工時の搬入材料のばらつきもほとんどなく順調に施工をすることができました。

島民の待望の橋ということで島民の方たちにまだかまだかと注目される中、前段工事の遅れなどにより、舗装工事が約1ヵ月遅れのスタートとなり、島民、役所関係者、前段工事業者など当社以外の九島大橋に携わった人のほとんどが「開通に間に合わないのでは？」という不穏な空気も若干漂っていました。その中で自分を奮い立たせて「絶

対間に合わずぞ！」と当社の協力業者と共に死力を尽くした結果、開通式2日前に完了することができ、現場担当者としてとても嬉しく思いました。

また、今回の九島大橋プロジェクトは、NHKの「にっぽん紀行」で特集され、当社の施工も放送されたことは、とても誇らしく思えました。

最後に、本工事にあたり、ご指導・ご支援をいただいた宇和島市役所や九島島民の方々に感謝の気持ちでいっぱい



## 涼畳の提案 滋賀県長浜市

歴史ある街並みを残す滋賀県長浜市において、路面温度の上昇を抑えつつ、石畳風の仕上がりを実現する当社保水性舗装「涼畳」と自然石舗装の耐久性を改善する「Fi-mix 工法」をご採用いただきました。伝統を伝える街並みに配慮し、景観を重視した提案を行い、風情のある市道が完成しました。

### 概要

- 工事名：市道三の宮南伊部線道路舗装工事
- 工事場所：滋賀県長浜市元浜町三の宮伊部線内
- 工期：平成27年6月8日～7月25日
- 工事概要：涼畳 車道部552㎡、歩道部196㎡  
：Fi-mix工法 石畳工29㎡、縁石工12.1㎡



着工前写真



イメージ合成写真



施工後写真



完成写真



完成写真

## 景観舗装への新たな取り組み

建築外構・公園など、さまざまな空間を形成する景観舗装の新技術・工法の開発、それに伴う試験施工ヤードの充実を推進しています。

熱環境改善工法や地域性を重視した工法、従来の工法の見直しなど、さまざまな角度から検証しています。

社外の皆様への提案だけでなく、施工方法の見直しや若年職員への教育にも活用しています。



試験ヤード

## 太陽光発電施設工事への取り組み

地球温暖化現象への対策として、クリーンエネルギーへの関心が高まっています。特に、東日本大震災以降、太陽光発電施設の需要が増えています。大林道路は、クリーンエネルギー施設の建築にも積極的に挑戦しています。



### 概要

- 工事名：SFソーラーパワー(株)恒見第一、第二、第三発電所建設工事
- 事業主：SFソーラーパワー株式会社
- 工事場所：福岡県北九州市門司区
- 工期：平成27年2月1日～11月30日
- 発電出力：6.0Mw

## 次世代エネルギー推進への貢献

### 水素ステーション建築工事完成(岩谷産業)

岩谷産業株式会社様では環境にやさしい次世代エネルギーとして注目されている水素を媒体とした社会のインフラ構築を目指し、各地に「水素ステーション」の設置を推進されています。

当社では「水素ステーション」の建築工事によって、岩谷産業株式会社様と共に、これから到来する水素社会の実現に貢献いたします。



### 概要

- 工事名：岩谷産業株式会社 戸田水素ステーション建設工事
- 工事場所：埼玉県戸田市
- 工期：平成26年12月1日～平成27年4月15日
- 発注者：岩谷産業株式会社
- 工事概要：鉄骨造
- 建築面積：127㎡
- 延べ面積：160㎡

### 概要

- 工事名：(仮称)イワタニ水素ステーション 森之宮新築工事
- 工事場所：大阪府大阪市城東区森之宮
- 工期：平成27年9月10日～平成28年4月30日
- 発注者：岩谷産業株式会社
- 工事概要：鉄骨造
- 建築面積：195.74㎡
- 延べ面積：230.74㎡





# 豊かな生活環境の創造に向けて

## 良質な工事・製品の提供

### 方針に基づき、ニーズに応じた高い品質を確保します

大林道路の品質の維持・向上への取り組みと、安全・安心な環境の創造に資する技術を紹介します。

#### 品質方針

私達は確かなものづくりにより顧客・社会からの信頼に応えます。

- ①顧客・社会からの要求に対する迅速な対応
- ②人材育成及び業務の継続的改善に努め確かな技術を製品に反映

#### ICT技術の利活用 『i-Construction』の取り組み

建設業界における技能労働者は、今後10年間で3割減少すると予測され、労働力不足による生産性の低下が懸念されています。この状況下において、施工現場の生産性の効率化を目的とした、ICT技術の全面的な活用が期待されています。

今年度から、国土交通省では、調査・測量から設計、施工、検査、維持管理・更新までのあらゆる建設生産プロセスに

おいて抜本的に生産性を向上させる『i-Construction』（アイ・コンストラクション）を掲げ、ICT技術の全面的な活用（ICT土工）を推進する施策に取り組んでいます。

当社においても、全支店でICT技術を施工現場に活用することによって、生産性と品質の向上を図っています。

#### 施工実績が約700万㎡もある『マシンコントロール技術』

3次元に立体化した設計データ（X座標・Y座標・高さ）を用い、専用の制御ユニットを搭載したブルドーザやモーターグレーダの作業装置を自動制御させることが可能となり、安定した施工精度の確保や輻輳作業が削減されるため、効率化が図れます。

GNSSによる施工事例



#### 主要支店（関東・大阪・東北）に『専門技術者の配備』

今年度から普及・推進を目的とした取り組みとして、専門技術者や専用のブルドーザと自動追尾式トータルステーションを配備し、さらなる現場の消化体制の強化に努めています。

小規模現場に推進



#### 『三次元データの活用』の取り組み

##### マルチ測定車「RIM」の導入

現在の我が国の舗装は、日々の巡回による目視調査および定期的（例えば3年に一度）に実施される路面性状調査で管理されています。路面性状調査は、主に路面性状測定車により実施されており、その調査項目は、ひび割れ率、わだち掘れおよび平坦性を指標としたデータ取得が一般的です。しかし、当社は舗装の維持管理に必要なデータはこれだけではないと考え、GPSや高密度レーザスキャナおよび路面撮影用カメラを搭載したマルチ測定車（RIM：Road space Information Management system）を平成26年度に導入しました。そして、その車両で取得される三次元点群データを活用した多角的な舗装の管理手法の確立を進めています。



マルチ測定車（RIM）の概観



取得データの一例

##### UAV（ドローン）の導入

マルチ測定車による測定が困難な箇所でのデータ取得およびその活用に向けて、「UAV（ドローン）」を本格的に導入しました。



UAVの概観



取得データの一例

当社は、UAVによる土工の土量計算などの施工管理からマルチ測定車による舗装および周辺構造物の変状把握といった維持管理まで全て三次元データによる管理を目指しています。

#### ICT技術に関する社内教育による人材の育成

当社の若年・中堅職員には、国土交通省の一般化推進・実用化検討に掲げられている『TSを用いた出来形管理技術（土工・舗装編）』等の施工管理要領に沿ったカリキュラムで管理・検査業務の人材の育成に取り組み、業務の効率化に努めています。

また、支店ごとにUAV（ドローン）担当者を選任し、運転技術の講習も実施しています。





## 価値ある情報の提供

# お客様にご満足いただくために

大林道路はさまざまな機会を通じて、「価値ある情報」を提供しています。

### ニーズに合わせた技術紹介

道路業界や関連事業者へ向けて、「各種専門誌」・「社外の発表会や会議」・「プレスリリース」等により、高度な技術情報を発信するとともに、全国各地で行われる技術フェアなどの展示会にて、業界以外の学生や一般の方々にも各地域のニーズに合わせた新技術をわかりやすく紹介しています。

### プレスリリース

| 日付         | 発表技術                | 掲載新聞   |
|------------|---------------------|--------|
| 2015/8/28  | マルチ測定車「RIM」         | 建設新聞3社 |
| 2015/11/12 | 合材温度を遠隔測定する「温度はかり隊」 | 建設新聞3社 |

※建設新聞3社 (日刊建設通信新聞・日刊建設産業新聞・日刊建設工業新聞)

### 技術フェアなどの参加

| フェア名                 | 開催会場                 | フェアテーマ               | 開催日時                          | 出展技術                                 |
|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------------------|--------------------------------------|
| EE 東北'15             | 夢メッセみやぎ              | 東北の明日を支える新技術         | H27.6.3～H27.6.4               | RIM / アイストッパー-R / アイストッパー-T          |
| 第13回北陸道路舗装会議         | ANA クラインプラザホテル新潟     | -                    | H27.6.3～H27.6.4               | アイストッパー-R / ルビット舗装                   |
| けんせつフェア北陸 in 金沢 2015 | 石川県産業展示館             | みて、ふれて、知る 建設技術       | H27.10.16～H27.10.17           | アイストッパー-R / アイストッパー-T / 涼置           |
| 建設技術フェア 2015 in 中部   | 吹上ホール (名古屋市中区企業振興会館) | 豊かで安全な暮らしと環境の調和をねざして | H27.10.21～H27.10.22           | RIM / アイストッパー-R / アイストッパー-T / POSMAC |
| 建設技術常設展示場            | 関東地方整備局 関東技術事務所内     | -                    | H27.10.27～H29.10.26 (2年間常設展示) | アイストッパー                              |
| 建設技術展 2015 近畿        | マイドームおおさか            | ええもん (技術) 使こてええもん創ろ! | H27.10.28～H27.10.29           | RIM / アイストッパー-R / アイストッパー-T / POSMAC |
| 平成 27 年度建設技術報告会      | 富山国際会議場              | -                    | H27.11.18～H27.11.18           | アイストッパー                              |
| ハイウェイテクノフェア 2015     | 東京ビッグサイト 西3西4ホール     | -                    | H27.11.25～H27.11.26           | RIM / レベリングセンサ                       |
| 建設技術フォーラム 2015 in 広島 | 広島県立広島産業会館 西展示館      | 見る・聞く・ふれる 国土建設フェア    | H27.11.27～H27.11.28           | RIM / ニュースラリーバック                     |

### 主な社外発表

| 発表時期 | 名称                                | 発表タイトル  |   |
|------|-----------------------------------|---|---|
| 6    | 建設機械 6月号 (除雪機械と雪害事業)              | ゴム粒子を使用した4つの凍結抑制舗装  |   |
|      | 第13回北陸道路舗装会議                      | 寒冷期における橋面レベリング層に用いるアスファルト混合物に関する室内検証結果<br>ゴム粒子を使用した凍結抑制舗装の各地域における凍結抑制効果<br>ゴム粒子入り凍結抑制舗装「ルビット舗装」<br>粗面型ゴム粒子入り凍結抑制舗装「アイストッパー」   |   |
| 9    | 道路建設 9月号 (第19回 舗装技術に関する懸賞論文 2等入賞) | 舗装機械の高度化を目的とした施工技術の開発 - レベリングセンサとL型ジョイントヒータ   |   |
|      | 舗装 10月号                           | コンクリート再生材を用いたボラスコンクリート舗装<br>IH技術を利用した石貼り舗装工法の開発<br>凍結防止対策を考慮した土系舗装の施工事例<br>アスファルト乳剤の分解指数試験に関する一検討<br>改良型常温硬化型路面補修材の性状と補修事例<br>改質グースアスファルト混合物の性状と施工事例<br>冬期美道における凍結抑制効果検証の一例<br>運搬時の加熱アスファルト混合物の保温効果向上を目的とした側壁用保温シートの開発<br>三次元点群データによる道路空間情報の活用について<br>環境に配慮した歩道舗装における舗装表面温度の計測結果<br>振動ローラの加速度応答を利用した転圧管理システムの検討<br>導電材料を使用したセメントモルタルの電気抵抗特性 |   |
|      | 中国地方建設技術開発交流会 (岡山県会場・島根県会場)       | 「涼置 (すずだみ)」石張風保水性舗装   |   |
|      | 11                                | 舗装 11月号 (特集 北陸における凍結抑制舗装の取組み)   | 弾性体混入型 ルビット舗装<br>弾性体混入・散布型 アイストッパー                                      |
|      |                                   | 土木学会論文集 E1  | 三次元点群データを用いた路面の面的評価および構造的健全性との関連性の検討<br>実路における三次元点群データを用いた路面評価手法の実用性の検討 |
|      | 平成 28 年                           | 1 あずぶあるとにゅうざい vol.197   | アスファルト乳剤を主体とした舗装補修キットの開発  |
|      |                                   | 3 舗装 3月号  | 改質グースアスファルト混合物の性状と施工事例  |



## 地球環境への配慮

# 地球環境と調和した企業経営に取り組んでいます

地球環境に対し、「大林道路はどのように貢献できるか」を常に考え、実践しています。

### 環境方針

私たちは地球や地域を汚染から守るため、環境経営に取り組みます。

- ① 法律や倫理に対して誠実な対応を行い、社会から信頼される会社を目指します。
- ② 「もったいない」気持ちを大切に、資源の有効利用を目指します。
- ③ 当社の環境技術を広め、住みたい街づくりに貢献します。

### 環境目標

- 2016年度環境目標  
「環境を意識し、効果的な3R活動を展開する」

### アスファルト、コンクリート廃材中間処理事業における環境対策



合材部門では、3R (リユース、リデュース、リサイクル) の目標を掲げ、循環型社会を目指し日々活動しています。この取り組みの一つに建設廃棄物を破碎、処理した粉じん類の再生、再利用があります。その際に発生する粉じん対策として、集塵装置を設置し、地域の環境保全にも配慮しています。



丸印が集塵装置



# 地域社会と共に歩み

## 地域住民との良好な関係の構築

### 各種活動で地域に貢献します

大林道路は、良き企業市民として社会文化の発展に寄与していきます。

#### ●北海道支店

植栽帯維持活動への参加  
稚内空港  
滑走路外舗装改良  
その他工事



稚内空港へ至る空港線の植栽帯への花植え、維持活動に参加し、空港周辺の美化活動に取り組みました。



#### ●北信越支店

周辺環境への配慮  
H26七尾バイパス  
八幡舗装工事



地元からの要望に応え、普段地元の方たちで清掃・管理している部分の清掃および砂利敷きを実施しました。



#### ●東北支店

現場見学会の開催  
会津若松道路舗装工事



高等学校の建設課1学年を対象とした現場見学会を開催しました。事前に学校側と打ち合わせし、「建設現場で働く現場監督の業務」を新入職員とベテラン職員を比較して紹介しました。また、ICT技術による情報化施工を見学してもらい、後日見学会の感想文と感謝状をいただきました。



地域住民を対象とした講演会および音楽会の開催  
栄地区道路改良舗装工事



工事事務所に地域の方たちを招いて、講演会・音楽会を開催しました。講演会では、社会保険労務士が年金やマイナンバー制度について講演しました。また、音楽会では事前に練習を重ねた結果が実り、気持ちよく鑑賞していただくことができました。今回のイベントを通じて近隣の方々と交流を深めることにつながりました。



#### ●関東支店

地域行事への参加  
小田原管内  
舗装補修工事  
(平成25年度)



地域開催のお祭りに協賛させていただくとともに、運営スタッフとして参加し、地域の方たちとコミュニケーションを持ちました。



夏休みハイウェイ  
親子見学会への参加  
常磐自動車道



夏休みを利用して開催された「夏休みハイウェイ親子見学会」において現場で使用している建設機械や工事車両を展示をさせていただき、見学会へ参加しました。



#### ●中部支店

通学路における学童の誘導  
平成26年度  
1号蟹江地区道路建設工事



施工場所が学童の通学路にかかっていたため、施工中は交通誘導員により通学時間帯の誘導を行いました。下校時においても学校側と連絡を取り交通誘導に努めました。



#### ●中国支店

ボランティア清掃の実施  
中国地方整備局の広島国道事務所管内として登録し、年6回、ボランティア清掃を実施しています。



#### ●四国支店

道路清掃の実施  
平成27年度  
庄町地区電線  
共同溝(その1)工事



工事場所においては、工事に起因しないゴミでも積極的に清掃を行い地域の環境美化に努めました。



#### ●九州支店

雪害における応急復旧  
九州全体で発生した平成28年1月末の雪害に対し、国土交通省および西日本高速道路(株)からの要請を受け、除雪作業など迅速な対応により早期の交通確保に努めました。





# 人間尊重の経営を行います

## 安全衛生方針

全ての事業場で法令を遵守し、労働災害の防止および安全衛生水準の向上に努めます

### 安全衛生スローガン

繰り返し型労働災害、公衆災害および交通事故の絶滅  
～安全ルールの厳守～

### 安全衛生目標

#### ① 災害抑制目標

- 死亡・重大災害発生 ゼロ
- 休業4日以上労働災害発生件数 5件以下
- 事故災害発生件数 100件以下

#### ② 安全目標

- 不安全行動・不安全状態による労働災害の防止
- アスファルト混合所での事故・労働災害の防止
- 交通事故の防止  
(安全運転管理者等による指導強化)

#### ③ 衛生目標

- 社員の健康状態の把握、異常所見者に対する保健指導の徹底  
メンタルヘルス対策
- 協会社従業員の健康状態の把握
- 職業性疾病(特に熱中症)の予防

## 安全衛生活動

### 安全大会(安全意識の高揚)

毎年6月には全店で安全大会を実施します。安全大会では、労働安全衛生マネジメントシステムに基づき、前年度の事故・災害の反省のうえに策定した今年度の「安全衛生対策要項」をすべての工事関係者に周知するとともに、事故防止への積極的な取り組みを行った工事関係者や優良現場に対して表彰を行います。



### 安全パトロール(安全衛生管理のレベルアップ)

不安全行動による労働災害や不安全状態による公衆災害の撲滅のため、安全パトロールを行い、職場の安全意識を向上させるとともに、現場の安全衛生計画やグリーンファイルの作成状況等を確認、指導します。

また、職場の安全と従業員や作業員の健康を守るため、経営者自らも定期的に現場に足を運び、現場の実態を把握するよう努めています。



社長現場概要確認



社長安全訓話



社長現場パトロール

### 交通事故防止対策

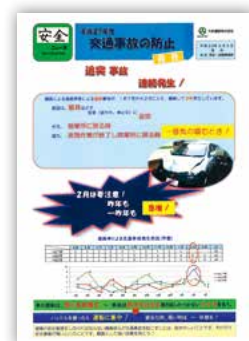
営業所、混合所等ほとんどの事業場での移動手段は自動車です。各事業場では安全運転管理者やそれに準ずる者が責任を持って安全運転の指導を行い交通事故防止に努めています。

また、必要に応じ急発進、急停車、スピードオーバーなどの危険挙動をメールで配信する「テレマティクスサービス」や人身事故率の高い追突事故対策として、自動ブレーキ機能付き車両や「モバイルアイ」等の衝突防止補助システムを導入し、事故防止と交通マナーの向上を図っています。

### 安全ニュースの発行

事故・災害事例や関係法令の改正など労働安全衛生に関する情報を「安全ニュース」として発信しています。(2016年3月末909号発行)

安全ニュースは、安全衛生協議会の教育資料としても活用されています。



## 人材育成

創造と挑戦の意欲に満ちあふれた人を育成します

### 教育制度

自己研鑽・OJTを基本とし、成長に合わせた必要知識の習得を目指し、教育を実施しています。



### OJT・自己研鑽

### 新入職員研修

社会人として働くにあたって不可欠な内容を幅広く教育していきます。

4月に開催する新入職員研修では、社会人として必要なマナー教育のほか、技術の専門教育を実施します。また、12月に新入職員研修報告会を開催します。各々の研修内容を発表することで、お互いに刺激を受け、大林道路の職員としての意識を高めます。



### 研修を通して感じたこと (新入職員研修アンケートより抜粋)

- 会社が自分に何を期待しているのかが分かった。
- 同期は最高の仲間であり最大のライバルと感じ、同期からも多くのことを学んだ。
- これからの人生を逆算し、将来をイメージしながら仕事をするのが社会人として大切なことを学んだ。
- とにかく誰の話でも一度耳を傾け、自分を見つめなおすということが必須であると感じた。
- コンプライアンスの重要性についての講義が最も印象に残った。
- 講師の方々から私たちのこれからの会社での活躍を期待しているという思いがとても伝わった。



#### 現場をイメージできました

武田 弘志

那須での技術者研修は舗装、業務に対する基礎知識の講義、レベル、光波を用いた測量実習を行いました。講義は現場で使われている工事日報や、現場の写真などが一つひとつ資料にまとめてあり実際の仕事をイメージしやすいものでした。



#### 研修が仕事の根幹に

佐々木 一繁

那須での研修では、現場に出るための基礎力をつけることができました。また、同期と寝食をともにすることで、仕事以外のことも多く学ぶことができました。そして那須の研修がこれからの仕事の根幹になったと思います。



#### 現場で研修の意義を実感

田中 蓮

土木用語の勉強から始まり、レベルや光波を使っての実習で身につけた知識は、実際に現場に出ている今ではとても役に立っています。講師の方が親切に教えてくださるので自分一人では分からないことも気軽に聞くことができました。



## 人材育成

### 職場見学

学生の専門知識や就職意識の向上をサポートしています。

工事現場、営業所、プラント、機械センター、技術研究所の見学会を開催し、仕事に対するやりがいや建設業が社会に果たす役割を理解していただきます。



外構工事



営業所



技術研究所



機械センター



アスファルトプラント



太陽光発電現場



本店

### 若年社員研修・中堅社員研修

入社4年目・8年目の技術職員を対象に「技術力向上意欲の喚起」「予算管理意識の高揚」「施工管理能力の向上」を目的とした研修を実施しています。

技術職員としての能力向上はもちろん、企業人としての心構えについて再認識する研修に取り組んでいます。



### 管理職研修

初級管理職・管理職・営業所長等を対象に、各階層別に研修を実施しています。

管理監督者としての「組織マネジメント力」「人材形成」「課題形成解決能力」「経営者の視点に立ち全社最適の角度から判断する俯瞰的感覚」を養うことを目的に取り組んでいます。



### 女性職員の活躍 ～未来の大林道路を担う人材に向けて～

大林道路では、多くの女性職員が活躍しています。今回は土木技術者として日々施工管理業務に取り組んでいる鎌田工事主任に大林道路、建設業界の魅力について語っていただきました。

## 自分の手で 作り上げていくことの やりがいを実感しています

— 現在の担当業務について教えてください。

東北支店釜石営業所で施工管理をしています。現在、岩手県大槌町方面の防災集団移転団地整備工事を担当しています。

— 大学で土木を学ぼうと思ったきっかけを教えてください。

子供のころから歩道橋が好きでした。自分で歩道橋を作りたいと思ったのがきっかけだったと思います。

— 大林道路に入社した経緯について教えてください。

大学生のとき、実家の近くの高速道路の現場を見学に行きました。その現場は大林道路が施工していた現場でした。そして、会社名を覚えていたので会社説明会に参加したのがきっかけです。

— 入社する前と入社した後のギャップについて教えてください。

仕事が終わればドラマみたいどこかお店に寄り道とかして帰れるのかなと思っていましたが、全くそのようなことが出来ませんでした（そもそも作業服なので……）。仕事のオンとオフの切り替えが仕事を続けていくことで大事なことだと感じています。

— 今まで経験した工事での成功と失敗を教えてください。

失敗したことは測量間違いや材料の注文間違いなど、山ほどあります。でもなぜか成功したことはなかなか思い出せません。一度失敗したことは二度としないようにすること、失敗を必要以上におそれない「トライアンドエラー」を心がけています。日々勉強です。

— 今後の目標や夢について教えてください。

建設会社では女性はまだまだ働きにくいと思います。現場だとなおさらです。しかし、社会資本をこの手で作っているという充足感と責任感をもって取り掛かれる素晴らしい仕事です。最近現場に出る女性も多くなっているので、さまざまなかたちで、女性が働きやすい環境を提案できればいいと思います。

— 学生の皆さんへメッセージをお願いします

就職は人生の大きな分かれ道ですので、焦ることなく自分のやりたいことを見つけられればいいと思います。何よりも健康第一で頑張ってください。

### 鎌田 真由子

入社年： 平成9年  
現所属： 東北支店釜石営業所  
所有資格： 1級土木施工管理技士  
1級造園施工管理技士  
コンクリート技士 等  
趣味： 主人と日帰り温泉めぐり



工事事務所に



東北支店濱支店長と



現場見学会にて学生に現場の説明



担当現場での発破作業



# 大林道路の事業

## 大林道路の事業内容、工事事例、財務状況などを紹介します

大林道路は、1933年の創立以来、道路建設を基軸とした長い歴史に培われた技術により、人々の生活に密着した道路を核に空港・港湾、通信情報施設・下水道、病院・学校、スポーツレジャー施設・公園、工業や商業の各種施設など社会インフラの整備や豊かな生活環境の実現に貢献していきます。

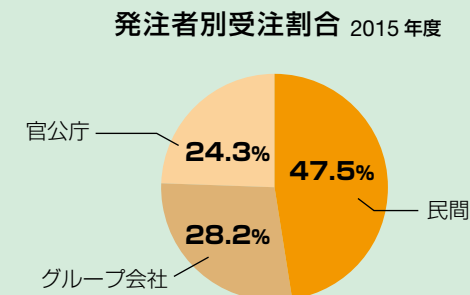
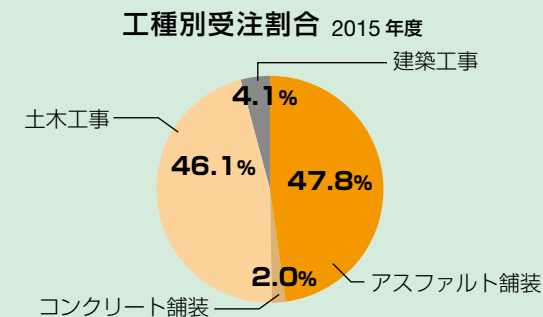
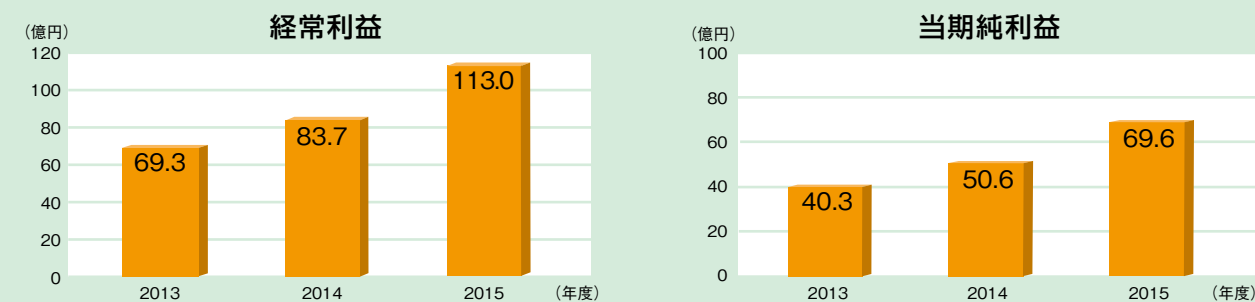
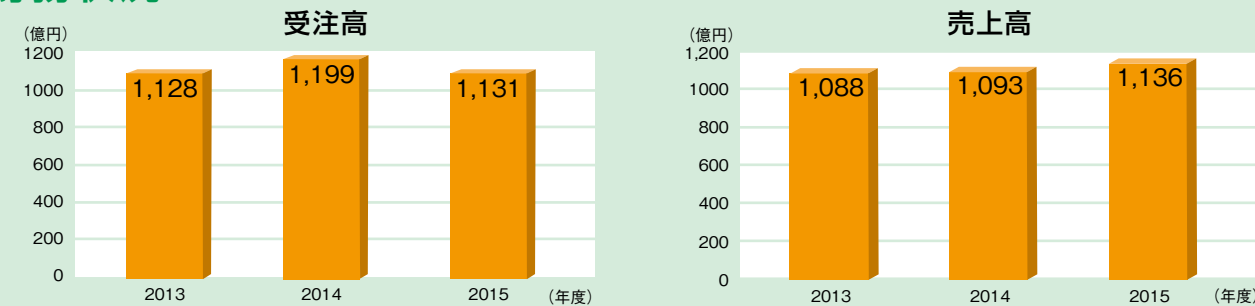
### 会社概要

- 商号 大林道路株式会社  
OBAYASHI ROAD CORPORATION
- 本店所在地 〒101-8228  
東京都千代田区猿楽町 2-8-8  
住友不動産猿楽町ビル  
Tel:03-3295-8860
- 代表 代表取締役社長 長谷川 仁
- 創立 1933年(昭和8年)8月26日
- 資本金 6,293百万円(平成28年3月31日現在)
- 従業員数 1,029名(平成28年3月31日現在)  
平均年齢 42歳  
平均勤続年数 17年
- 株式上場 東京証券取引所市場第一部
- 主な事業領域 1. 道路工事、舗装工事、造園、敷地造成工事、  
上下水道工事その他の土木工事及び建築工事  
2. アスファルト合材等の製造及び販売  
3. アスファルト及び  
コンクリート廃材の中間処理業務
- 建設業許可 国土交通大臣許可(特-24)第2523号  
(特-26)第2523号
- 建設コンサルタント登録 建26第4207号 道路部門
- 一級建築士事務所登録 東京都知事登録 第60009号  
大阪府知事登録(二)第15214号
- 宅地建物取引業許可 国土交通大臣(7)第4206号

### 事業所一覧

- 関東支店 〒101-0052  
東京都千代田区神田小川町 3-20  
Tel 03-3296-6680
- 中国支店 〒730-0051  
広島市中区大手町 3-7-2  
Tel 082-243-1966
- 大阪支店 〒530-0047  
大阪市北区西天満 1-2-5  
Tel 06-6360-7110
- 九州支店 〒812-0011  
福岡市博多区博多駅前 3-2-1  
Tel 092-432-0884
- 北海道支店 〒060-0001  
札幌市中央区北一条西 2-9  
Tel 011-241-1828
- 四国支店 〒760-0007  
高松市中央町 11-11  
Tel 087-833-3729
- 東北支店 〒980-0014  
仙台市青葉区本町 2-5-1  
Tel 022-225-4437
- 技術研究所 〒204-0011  
東京都清瀬市下清戸 4-640  
Tel 042-495-6800
- 北信越支店 〒950-0914  
新潟市中央区紫竹山 1-5-6  
Tel 025-243-6807
- 機械センター 〒346-0035  
埼玉県久喜市清久町 6-5  
Tel 0480-23-6100
- 中部支店 〒460-0002  
名古屋市中区丸の内 2-18-25  
Tel 052-222-5161

### 財務状況



### 株主・投資家の皆様に対して

#### 「利益配分に関する基本方針」

当社は、株主各位に対しまして安定的な配当を継続するとともに、財務体質の強化や将来に備えた研究開発、設備投資などを行うために内部留保の充実を図ることを基本方針といたしております。

#### 「情報開示の適切な対応」

法令開示情報の遵守と適時・適切な情報開示に努めるため、四半期開示を行っております。(詳細は、ホームページに掲載しております)

#### 「企業価値の向上」

当社は、企業価値の維持と向上のため、ISO9000とISO14000を取得しております。

### 最近の主な工事



函館空港滑走路(30側)改良工事



会津若松道路舗装工事



セブンパーク アリオ柏 外構工事



戸塚駅西口駅ビル新築工事



関西国際空港2期新ターミナル(T3)地区エプロン舗装等工事



那智勝浦道路市屋第一トンネルコンクリート舗装工事